# 飯伊地区 産業経済動向

No.505 2021/4
（3．5．25 発行）

IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫
しんきん南信州地域研究所
http:// www. iidashinkin. co. jp
〒395-0044 飯田市本町１－２
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132

## 飯伊地区主要経済指標

| 主要指標 | | 実数 | 前月比 | 前年同月比 |
|---|---|---|---|---|
| 手形交換高（飯田手形交換所扱） | 枚数 | 2,459 枚 | △ 17.7 % | △ 9.4 % |
| | 金額 | 3,407,990 千円 | △ 36.2 % | △ 15.9 % |
| うち不渡発生状況 | 枚数 | 0 枚 | （前月 0 枚） | （前年同月 0 枚） |
| | 金額 | 0 千円 | （前月 0 千円） | （前年同月 0 千円） |
| 倒産件数（負債額１千万円以上） | 県内 | 3 件 | （前月 11 件） | （前年同月 9 件） |
| | 飯伊 | 0 件 | （前月 1 件） | （前年同月 1 件） |
| 住宅着工戸数（飯田市、下伊那郡 総数）（３月） | | 47 戸 | 9.3 % | 6.8 % |
| 有効求人倍率（パートを含む実数）（ハローワーク飯田管内）（３月） | | 1.23 倍 | （前月 1.22 倍） | （前年同月 1.29 倍） |
| 自動車新規登録台数（松本事務所管内） | 新車 | 1,891 台 | △ 51.2 % | 19.2 % |
| | 中古車 | 834 台 | △ 21.2 % | 3.5 % |
| 軽自動車新規登録台数（軽自動車協会連合会長野事務所）（３月） | 新車 | 6,314 台 | 45.3 % | 4.0 % |
| | 中古車 | 1,249 台 | 41.0 % | 14.7 % |
| 中央道利用台数（飯田インター分） | 入 | 83,324 台 | △ 14.6 % | 22.2 % |
| | 出 | 82,167 台 | △ 17.1 % | 20.8 % |
| 中央道利用台数（松川インター分） | 入 | 50,025 台 | △ 25.6 % | 4.8 % |
| | 出 | 47,897 台 | △ 26.2 % | 3.2 % |
| 中央道利用台数（園原インター分） | 入 | 18,573 台 | 73.7 % | 93.0 % |
| | 出 | 22,125 台 | 106.7 % | 121.4 % |
| 中央道利用台数（飯田山本インター分） | 入 | 38,068 台 | 4.3 % | 49.4 % |
| | 出 | 39,887 台 | 9.2 % | 53.6 % |
| 中央道利用台数（座光寺スマートインター分） | 入 | 24,639 台 | ― % | ― % |
| | 出 | 26,603 台 | ― % | ― % |
| 信用保証協会 新規保証件数（飯田支店管内） | | 65 件 | △ 87.2 % | △ 74.9 % |
| 信用保証協会 代位弁済件数（飯田支店管内） | | 0 件 | （前月 3 件） | （前年同月 0 件） |
| 高速バス乗車人数 | 飯田～新宿 | 5,695 人 | △ 17.8 % | 314.8 % |
| | 飯田～名古屋 | 5,607 人 | △ 19.3 % | 168.7 % |
| | 飯田～長野 | 3,264 人 | △ 17.4 % | 53.8 % |
| | 伊那・駒ケ根～新宿 | 3,310 人 | △ 10.0 % | 125.1 % |
| 市内循環バス乗車人数 | 左回り | 2,658 人 | △ 22.3 % | 34.0 % |
| | 右回り | 2,665 人 | △ 15.2 % | 35.2 % |

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（http://www. iidashinkin. co. jp）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみなさまとともに行っています。

CONTAINS SOYOIL
100%植物油型インキ
［ナチュラリス100］を使用しました。

再生紙を使用しています

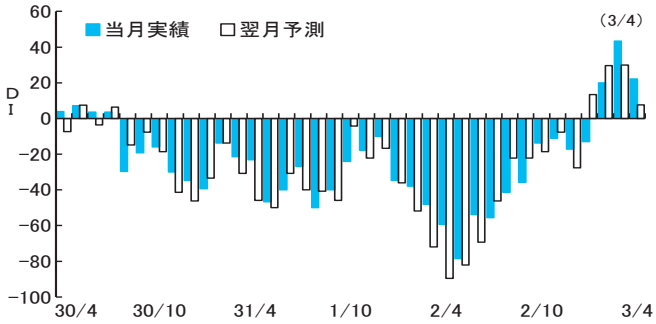
# 製　造　業

地区内製造業の景況判断指数

## 概況　景況感回復傾向はやや減速

当月の製造業の業況判断指数（ＤＩ）は、プラス22.2で、前月から21.1ポイント低下。翌月予測はプラス7.7で、前月から22.3ポイント低下。

飯伊地区景況ＤＩ（製造業）




主な業種の動き

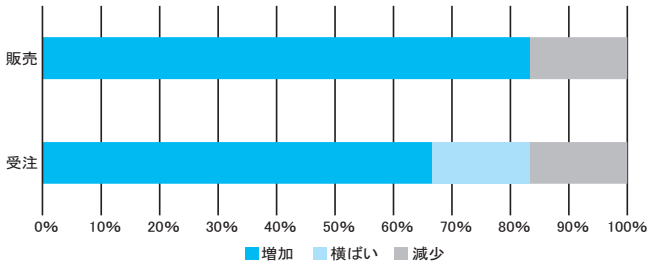
### ●電気・精密・光学

☑景　況　感……やや悪化～改善。受注状況、販売高は好調も、全体では景況感は横ばいとの声が多い。

☑先　行　き……引き続き、上向きとの見方が多い。

☑原材料価格…上昇基調との声が複数聞かれた。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合




［企業からのコメント］
・コロナの影響が継続して懸念されるが、景況感は確実に回復してきている。
・ワールドワイドで鋼材・樹脂材・電子部品等の入手が困難になってきて、製品在庫の入庫は出庫に比べ少ない状況が続く。
・コロナ禍で厳しい状況が続いており、５月に人員削減を行う。

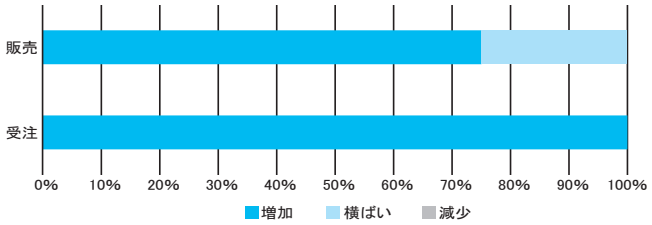
### ●半導体、液晶製造装置向け機械部品

☑景　況　感……業者により分かれるが、改善傾向との声が多い。先行きでは、横ばいと改善が半々。

☑製品在庫……増加との声が多く聞かれた。

☑原材料価格…上昇との声が複数。

半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合




［企業からのコメント］
・３月まで、相手先の決算月のため受注減となったが、４月はその反動で非常に好調。向こう１～２か月も高水準を維持。
・「半導体関連は変わらず好調」「装置部品増産」「メモリー系、ロジック系ともに需要増」「FPD関連は持ち直し」
・出荷量が多くなるため、相手先より値下げ交渉あり。

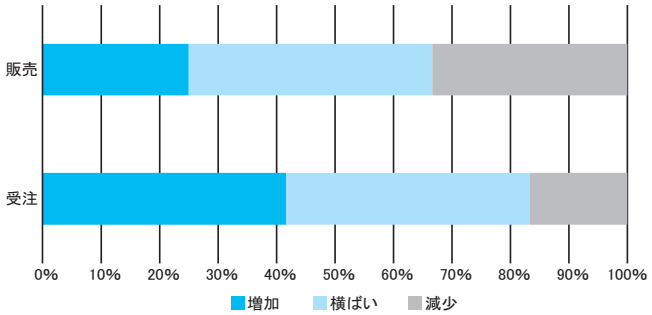
### ●産業機器、医療機器向け等機械部品

☑景　況　感……業者により分かれるが、横ばいとの声が最も多い。先行きでは悪化を見込む声が、改善を見込む声より多く聞かれた。

☑原材料価格…上昇傾向との声が引き続き多い。

☑製品価格……原材料の上昇が続く中でも、製品価格は横ばいとの声が最も多い。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合




［企業からのコメント］
・医療、ロボット関連は変わらず好調。９月頃までは現状が続く見通し。
・「表面実装機について増産計画あるも、基板不足により調整」「サーボモーター業界は５Ｇ関連で好調」
・設備の稼働状況はコロナ前に戻っているが、先は不透明。依然として戻らない客先もある。
・「ワクチン接種待ち」「コロナ禍において何を優先するか問われている」「海外向け設備はコロナ次第」
・全般的に、４月に入って仕事が少なくなったとの話をよく聞く。

●半生菓子、菓子原料等

☑売　　上……前月比横ばい～やや増加。５月の大型連休前商戦の盛り上がりからか、前月比増加との声が複数聞かれた。

☑景 況 感……概ね横ばい～やや改善。先行きは慎重な声が多い。

☑原材料価格…前月比で上昇との声の他、先行き上昇を見込むとの声が複数聞かれた。

［企業からのコメント］
・コンビニ、ドラッグストア向けが増加。来月以降は横ばいを見込む。
・連休前商戦の恩恵を受け、前月比で売上増加した。
・原材料について、卵、小麦、砂糖など値上げあり。
・原料（砂糖、調整糖、水飴）が値上げ。

●水引製品

☑売　上…前月比ではやや増加、前年比はやや減少。

☑景況感…概ね横ばい。コロナ禍が長期化する中、生活様式の変化による影響を指摘する声は強い。

［企業からのコメント］
・関東、関西地域に出された緊急事態宣言に象徴されるように、コロナの感染状況は悪化していて、商売全般もいまだに停滞しているように感じる。
・飯田の水引業者の中で、水引作りに使う「ハザ場」復活のニュースがあった。昔の作業の様子を伝えていくための貴重な施設となる。残念ながら、博物館的な価値のための復活である。

●漬物

☑売　上…前月比、前年比ともにやや増加。

［企業からのコメント］
・昨年の緊急事態宣言下よりも業務用商材の動きがあった。自粛も内容が変わってきているのか。
・「コロナの影響」が「定着」しつつあり、これを前提とした考え方にもっと切り替えていく必要がある。

●上記以外の製造業

☑建築用金属製品…販売は前月比、前年比ともに減少。景況感には大きな変化は見られない。次月以降の売上はやや増加を見込んでいるという。原材料単価が前月比、前年比ともやや上昇しており、先行きもやや上昇を見込むという。

☑自動車向け部品…販売は前月比やや増加、前年比ではやや減少。景況感には大きな変動はないとの声。

☑食品包材……売上は前月比概ね横ばい、景況感も大きな変化はないという。原材料価格がやや上昇との声。

☑印刷、出版関連…売上は前月比やや減少、前年比はやや増加。景況感はやや改善との声。製品単価は概ね横ばい、先行きも横ばいを見込むという。

☑衣 料 品……販売は前月比、前年比とも減少、景況感は悪化しており、先行きも厳しいとの声が聞かれた。

［企業からのコメント］
・全国的に建設関連は低調。中・低層ビル案件が減少。
・印刷関連は４月は飯田市議選をはじめ、各町村の選挙関連の仕事が多くあったため前年比では売上増加したが、一昨年と比較するとまだマイナスである。多少復活の兆しが見えてきたかと思ったが、イベントの中止や自粛がまた始まってしまった。全体的に仕事が減り、同業間での安値競争も一部で始まった。
・コロナ対策のため百貨店も営業できず、衣料品の受注も激減しており対応に苦慮。昨年はマスク需要があり生産がカバーできたが、今年はマスクも需要が少ない。アイソレーションガウンの受注も影を潜めている。
・全体的にアパレルの仕事も激減しており、協力工場、海外工場に委託する仕事もほどんどなく、全くの休業状態。早くコロナが収束しないと、工場自体の存続に関わる。

# 建　設　業

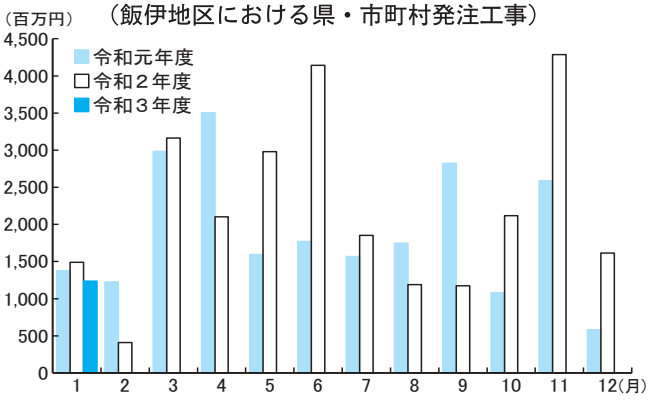
## 官公需　概況　４月の公共工事入札金額は前月比、前年比ともに減少

☑公共工事入札額…当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約12.3億円。前月比24％減少、前年比でも17％減少している。
（５月24日調査時点）

☑受注残高……前月比では横ばいとの声が多数。先行きは増加を見込む声と減少を見込む声が半々。

☑原材料価格……ガソリンなど燃料の他、鋼材や木材も上昇との声が聞かれた。

月別入札額
（飯伊地区における県・市町村発注工事）




（資料：新建新聞入札結果欄より抜粋）

［企業からのコメント］
・「令和２年度工事が５月末まであるが、新年度は発注待ちの状態」「コロナへ予算が流れて、公共事業予算は厳しいのでは」
・工事量は多いが、施工業者が少ない。官公庁工事は不調物件も多くなり、各社、選別受注を心掛けている模様。
・国土強靭化施策の後押しもあって受発注が進み、昨年より環境は良くなってきている。
・土木工事は公共工事・災害復旧工事等で例年より工事量が多く、人手不足。

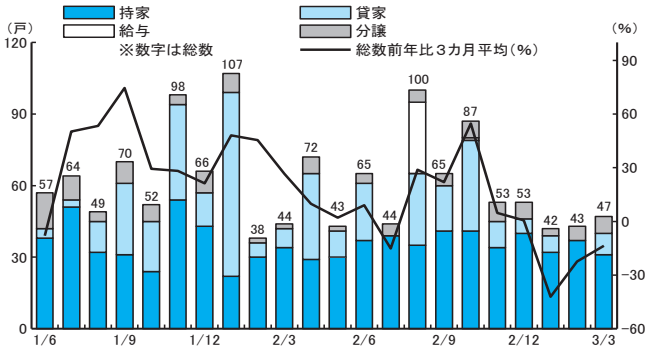
## 民　需　概況　令和３年３月の住宅着工戸数は47戸
## 民間投資はコロナの影響続くも、一部に受注状況改善の声

☑住宅着工戸数…当地区の３月の住宅着工戸数は47戸。前月比９％、前年比７％増加。

☑受注残高……当月の調査先企業の受注残高の前月比は、やや減少～横ばい。新築住宅はまずまずも、修繕、リフォームが中心との声が多い。

☑原材料価格……民間工事でも木材不足の影響を受け、木材価格が上昇しているとの声が複数寄せられた。

飯田市・下伊那郡　住宅着工戸数の推移（用途別）




（資料：長野県住宅部）

［企業からのコメント］
・コロナの影響で民間工事の冷え込みが続いているが、徐々に受注も出来るようになってきた。
・「大型建築工事がなく、競争が激しい」「建築工事は少ないが、細かい営業で工事を受注しているところはある」
・木材は全国的に不足の状態となってきた。その影響で、受注時期を見合わせなければならない状況となってきている。

## 建設資材等　概況　４月の生コン出荷は一服、骨材は総じて前年比増加

☑生コン…売上の前月比はやや減少。前年比でもやや減少との声が複数。

☑骨　材…売上の前月比はやや減少も、前年比では総じて増加。

［企業からのコメント］
・当月の生コンの主な出荷は、三遠南信工事、リニア関連工事、護岸、砂防、治山工事や、発電所工事に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の10％弱。
・年度初めで工事が出始めている時期で、生コンの出荷はこれから。４月の生コン業界は全体的に出荷がなかった模様。
・骨材は災害復旧、三遠南信自動車道工事、リニア工事などの現場需要が多いことで、売上が伸びた。例年にない、忙しい４月となった。生コンはどちらかというと静かだった。
・砂利組合による原石の共同採取が順調に行われており、原材料単価が下がる可能性があり期待している。

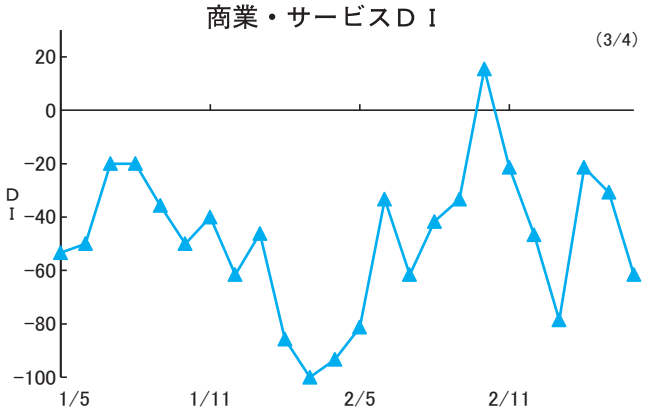
# 商業・サービス業

## 概況　景況感は先月より大幅悪化

当月の商業・サービス業の業況判断指数（ＤＩ）は、マイナス61.5で、前月から30.7ポイント低下。

コロナ第４波に加え、それを受けて発令された３度目の緊急事態宣言の影響を受け、飲食・宿泊業を中心に景況感が悪化した。昨年に比べれば売上はあるもののコロナ前には遠く及ばず、コロナ収束が見通せない状況下で、国や各自治体の支援事業に期待する声が多く聞かれた。

商業・サービスＤＩ




主な業種の動き

**●小 売 業　　概況　景況感はやや悪化～横ばい**

☑売　上…前月比ではやや減少～横ばい、前年比では業者により増減分かれる。コロナ禍の影響は続くも、昨年のような買いだめの動きは起こっていないとの声。

［企業からのコメント］
- 昨年はコロナの影響で食品関連等多くの品物が欠品し、入荷すればすぐ売れてしまう現象があったが、今年は品物が潤沢にあり通常の買上げとなったため、昨年比では売上減少となった。
- 新年度になっても歓迎会等、飲食を伴う会合が一切なく、売上減少。
- 自治体のコロナ対策商品券の効果で売上が安定。同地区のホームセンターも売上増加の模様。

**●卸 売 業　　概況　景況感は一部に悪化との声が聞かれるなど、改善は見られない**

☑売　上…前月比は業者により増減分かれる。前年比では、昨年の反動から増加との声が多い。新型コロナの警戒レベルに比例して、購買意欲の低下が顕著に出ているとの指摘も。

［企業からのコメント］
- 野菜は昨年の雨の影響で不作の馬鈴薯とごぼうは高値も、その他の野菜はここ３年の内では一番安い。主力の胡瓜以外にも白菜・キャベツ・レタスは大幅な安値となり入荷量が増加した。果実は全体的にお手頃価格で推移した。今年は学校休業もなかったため晩柑橘の動きは良く、苺もいちご狩りの中止から市場出荷も多く、昨年の落ち込みをカバーした。
- エアコンは小型・大型ともに好調。また、半導体生産に関連のある工場の増設・新築・設備投資による物件の受注があり売上が伸びた。ただ、前年比からすると大きな伸長だが、前年は営業活動の規制・自粛により全般的に悪かったため、ひとまずは回復したといったところ。今後は夏物商材に力を入れる。
- 年度初めの需要期だが、一部商品で欠品が目立った。スチール家具、ＯＡ機器等、部分的に品不足が解消されていない物も。

**●飲食・宿泊・運輸業　　概況　３度目の緊急事態宣言を受け景況感は悪化**

☑売　上…前月比では減少、前年比では増加との声が多いが、コロナ禍以前には到底及ばない様子。宿泊業では、緊急事態宣言による大型連休への影響を心配する声が多い。

［企業からのコメント］
- 「行政のテイクアウト割引券に感謝している。５月も割引券に期待」「個人客の祝事、少人数での法事の需要が少しだけあり、昨年の状況よりは良かった感じ。テイクアウト割引券で持ち帰りの注文はたくさんあった」
- 「今年は花桃の開花が早かったが、コロナの感染状況による自粛の影響が大きく、花見客は例年の７割程度。とにかく今は感染対策をしっかり行い、感染者を出さない、感染しないことが一番」「中京方面からのお客様が８割を占めるようになった。コロナ馴れとなりつつある」「首都圏に比べ地方の方が状況は良いが、中京圏に規制が入ると状況が悪化する」「緊急事態宣言の発表以降、予約キャンセルが入り上昇ムードに蓋をされた」
- タクシー売上は昼間は75%、夜間は半分であり、全く上向き感は見られない。コロナ第４波の波が大きく、この先ワクチン接種が進んで経済がどれだけコロナ前に戻るのか、不安。

# 首長の横顔 Face to Face ～ 阿智村 熊谷秀樹 村長 ～

長野県の南端、下伊那郡の西部に位置し、北は木曽郡南木曽町、東は飯田市、下條村と阿南町、南は平谷村に接し、西は恵那山を境として岐阜県中津川市に接する阿智村。

平成26年から現職を務める熊谷村長は、それまでに培った経済界での経験が故郷のためになれる部分は大きいと感じると語る。これまでの運営、今回のコロナ禍への対処、そしてこれからの阿智村を、今回は経済の観点を中心に縦横に語って頂いた。

（インタビュアー：しんきん南信州地域研究所）

**《経済界の経験が私の背骨》**

**●村長に就任されて約７年となります。村長になられるまでのご経験などをお聞かせください。**

**熊谷村長：**私は平成26年２月の村長就任までの21年間、飯田商工会議所に勤めていました。ですから、やはり経済の面で生まれ育った故郷の力になれる部分は大きいと思っています。会議所時代、経営指導員リニア推進室長として地域の経営者の皆様と間近に接する機会に恵まれましたし、様々なお付き合いを通じて全国の経営者や学者の皆様と交流がありましたから、組織づくり、人づくり、モノやお金の使い方まで、経済界の経験の中で「いいところ」を広く村政に活かしたいと考えてきました。

現在、阿智村の製造品出荷額等は170億円前後、加えて南信州全体の観光消費額約100億円のうち約60億円前後を当村で消費して頂いており、観光は当村の主要産業の一つです。こうした阿智村で、会議所時代の経験は、実際とても役立っています。

阿智村 熊谷秀樹 村長

中でも昼神温泉は、その内約40億円を生み出しています。とはいうものの、私の村長就任前から、残念ながら温泉利用者は減少しつつありました。私が就任した時期は、スタービレッジ協議会が発足して１年経った頃で、星を中心に活性化に向けた関係者の努力が始まっていました。私自身も、かつての賑わいをもう一度という思いは強かったのです。こうした時期に縁あって村長に就任することとなりました。

**《選んでもらえる阿智村を。阿智ブランドの確立に向け、民間の手法も取り入れて、まずはソフト事業》**

**●民間でのご経験を、これまでどのように活かしてこられましたか？**

**熊谷村長：**就任後真っ先に、民間でよく言われるCI（コーポレートアイデンティティー）を作りたいと思いました。行政ではあまり例がないのですが、私たちの思いを『一言』で表現することは、職員が一丸となって行動し、あるいは村民の皆様に私たちの行動を理解して頂き、また村外の皆様に阿智村はこういうところだと伝えていく上で、とても重要だからです。私が就任した頃、ちょうど阿智村第６次総合計画を構想する時期だったので、この中でCIを謳うことにしました。職員で１年間議論し、村民の皆様にアンケートを実施し、プロの手も借りて見つけたのが『暮らす、生きる。阿智家族』。語呂もなかなか良いと思いませ

んか？村全体が家族のように、助け合い、励ましあい、夢を語りながら、持続可能な素晴らしい村づくりをしていこうという概念です。「阿智家族」は、移住、定住政策を中心に私たちの様々な行政活動の目的地を一言で表したもので、先の総合計画で当村の目指す将来像に掲げました。

他にも、例えば村の入口すべてに看板を設置しました。観光地でもある当村で、村を訪れる方々の第一印象はとても大切。平成18年、環境省の全国星空継続観察で「星が最も輝いて見える場所」第１位に認定されて以来地域資源として磨きをかけ続けてきた星空、花桃10,000本や桜が咲き誇る昼神温泉郷、東山道阿智駅を始め満蒙開拓団を送り出した歴史など村全体が博物館といった当村のイメージを、「星ふるさと」の看板で視覚的に訴えたいのです。

村の入口に設置された看板

こうした、言わばソフト事業をやってきたのですが、会議所時代飯田市の中心市街地のまちづくりに関わったこともあり、実はまちづくりに力を入れたかったのです。役場周辺の道路は狭いし、各地区でも災害用道路や歩道の確保が必要です。また、３年後に出湯50周年を迎える昼神温泉は、リニア時代に世界から選ばれる温泉地にならなければなりません。将来を担う子供たちのために公園整備も必要です。ですが、インフラ整備といったハード事業には大きな財源が必要。私はこれまで大きなハード事業をせず、比較的資金のかからないソフト事業に特化して、村の財政を好転させてきましたから、これでリニア時代を見据えたインフラ整備の準備が整ってきたと思っています。

年間約130万人もの利用者がある阿智村では、観光を基軸にして全ての産業が連携して外貨を稼ぎ、新たな産業を生み出し、経済の発展や雇用創出につなげていかなければなりません。とはいうものの、その立案や遂行を村民にお願いしたのでは、どうしても村民の負担が大きくなってしまいます。就任３年目に、村も出資者であるDMO株式会社阿智昼神観光局を立ち上げたのは、ここに観光が好きな人、能力のある人を専従で集め、星という村の突出した観光資源を中心に様々な仕掛けを特化してやってもらって村の知名度を上げていくためでした。阿智昼神観光局はパートを含めて10人程度の陣容で、村の観光予算だけでなく、各種の補助金も獲得して様々な仕掛づくりをしています。

これらの仕掛けは、企業と連携することに重点を置いています。企業との連携はお互いにメリットがなければ難しいものがありますが、例えば、天体望遠鏡などを手掛ける株式会社ビクセンには、満月期を中心に、月を見るための天体望遠鏡の提供や月の解説をお願いしていますし、環境に関連した事業を広く展開しているミヤマ株式会社とは、同社が外部向けに発行している広報誌で「星降る村」として取り上げられました。サッポロビールやスバルといった星に関連する大きな企業の場合、社内報で取り上げてもらうだけでも村の知名度アップにつながります。

もちろん、星空を村内外にＰＲするのは、観光のためだけでなく教育のためでもあります。子どもたちが日本一の星空を見て自分の住む地域に誇りを持ち、将来の村を支えてくれる人財になるように、地域資源を活かしていきたいのです。平成29年には、先の株式会社ビクセンの協力のもと小中学生を対象とした「第１回天体望遠鏡スクール」を開催しました。スクールでは一人ひとりにビクセンの天体望遠鏡が貸し出され、天

体望遠鏡の仕組みや組み立て方、実際に触って操作してもらい、楽しみながら学んでもらいました。村内の小中学校（小学校５校、中学校１校）には、星の村の象徴モニュメント「ポーラー ピラー －pola pillar－」を設置しています。これはステンレス製で、上面に北極星を見つける方法を図解した指針盤、前面に北極星覗き穴があります。将来の阿智家族が、自らの羅針盤を手に入れてくれることを願っています。

ポーラー ピラー －pola pillar－

**《阿智村のコロナ禍と、アフター・ウィズコロナ》**

**●阿智村のコロナ対策は、迅速で大規模でしたね。**

村が観光施設（宿泊、レジャー、展示、観光案内所など）の営業自粛を盛り込んだ「新型コロナウイルス感染阻止宣言」を発令したのは昨年の４月10日です。村民や村内で働く人の生命を守ることを最優先に考えた上での決断でしたが、それから昼神温泉の旅館などは５月一杯完全休業しました。飲食店なども心配でしたが、やはり旅館へのコロナの影響は心配でしたね。事業者の切迫感も強かった。観光業も主力の阿智村では、ここが受けた影響が地域経済全体に及んでしまいます。ですから、他の市町村同様プレミアム商品券などの消費喚起策も行いましたが、飲食、宿泊等、事業者を直接支援するメニューも多く揃えました。

昨年の３月には「新型コロナウィルスに対する緊急経済対策第１弾」を実施しました。この中で、村民限定で温泉施設に5,000円で宿泊できるキャンペーンを行ったのですが、「今まであまり泊まったことがなかった」など、中々好評だったと思います。11月には、阿智村独自の新型コロナ対策認証制度「阿智☆昼神クリーン＆セーフ認証」をスタートさせています。阿智村の皆様の安全安心と地域経済を、両立しながら着実に前に進めるためです。村・観光局・観光施設が連携した阿智村独自の感染症対策基準を設け、認証し、不定期にチェックするのですが、チェックは厳しいと思います。旅館やキャンプ場などの宿泊事業者と観光施設等が対象ですが、飲食店等も含めて感染対策は皆さんよくやって頂いており、やっと凌げる目途が立ってきたと思っています。

今年度は「アフター・ウィズコロナの村づくり」に力を入れていきます。ワクチン接種は当然ですが、経済面では、コロナ禍の新たな事業展開を行う事業者を支援していきます。国に類似の補助金がありますが、村でも独自にコロナ禍で新たな事業をしようとする村内事業者に支援金をつけていきます。また、ワーケーション、サテライトオフィスを本気で推進していきます。旅館にはワーケーションプランを実施している施設がありますが、村も昼神温泉内にワーケーションルームを設置します。加えて４月からサテライトオフィスを設ける企業などへの補助事業を始めました。夏には昼神温泉旧ガイドセンターにネット環境や会議室を備えたシェアスペースを設ける予定です。前述のとおり星空で企業と連携していますが、好意的な企業もいくつかあります。アウトドアにも注目しています。恵那山や富士見台高原などの阿智村の７つの山を登るとバッジがもらえる「阿智セブンサミット」という企画がありますが、冬でも駐車場は満杯ですし、焚火をしながら星空を眺める人も多いのです。この頃はキャンプが盛り上がってますが、阿智村にはキャンプ場が意外に

多い。キャンプはコロナを避けるレジャーでもあり、ワーケーションとつなげることもできるかもしれません。新たな展開を図ります。

**《阿智村にとってのリニア中央新幹線・三遠南信自動車道》**

**●昼神温泉リニア新時代構想を発表されましたが、リニア時代に向けてのお考えは？　村長のお勧めがあれば教えてください。**

昼神温泉リニア新時代構想にもありますが、足元では施設の老朽化や人手不足、コロナなど新たな危機への対応などの課題がありながら、村の基幹産業の一つとして、村民の福祉や健康増進を支える産業として、リニア時代にどういう温泉地であるべきか、皆様と一緒に考えてきました。

リニア中央新幹線に乗れば、長野県駅を経由して東京から当村まで１時間半圏内。三遠南信自動車道も開通すれば、沿道市町村からの観光客も増加するでしょう。私はよく言うのですが、三遠南信自動車道の経済効果も、直接投資の他に、日帰り観光客増加の経済効果87.9億円など整備効果は6,000億円を超えます。リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通は千載一遇のチャンスです。

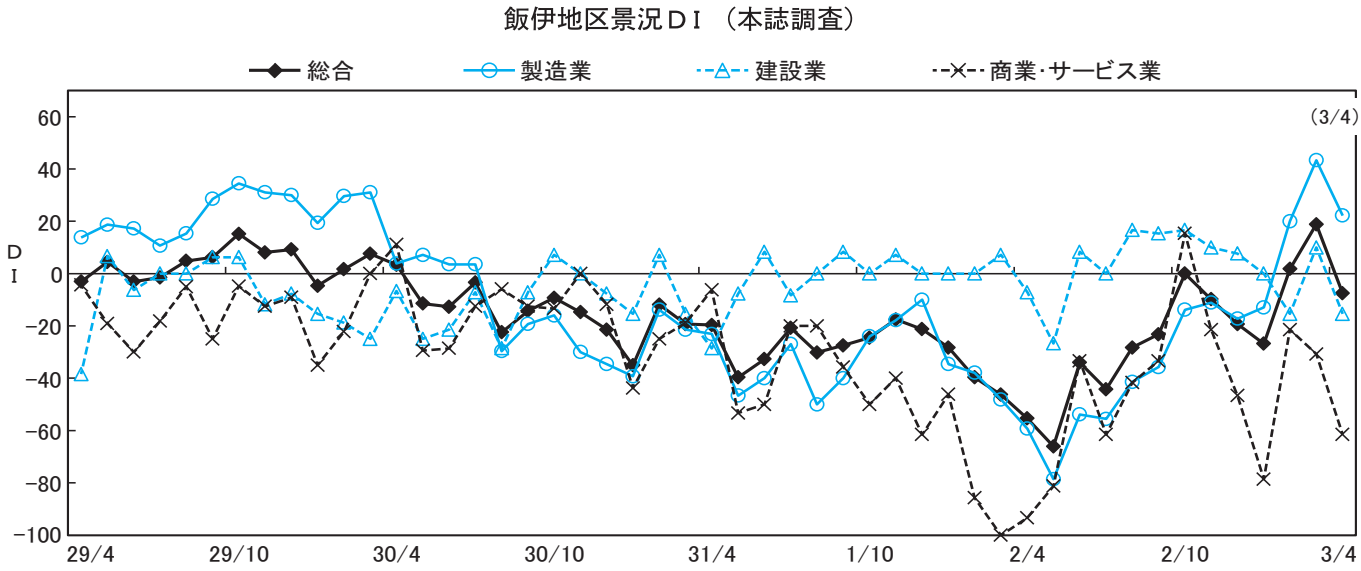
箱根は東京から１時間半圏内、３時間圏内だと日光や草津などがそうです。こうした観光地に伍していかなければなりません。昨年はコロナ禍でしたが、令和元年の阿智村の外国人宿泊者数は約7,000人。前年から約40%増加しています。こうしてみると様々なことをしていかねばなりません。インフラ面で例を挙げれば、温泉街中心地の交通ターミナル建設が重要です。住民は中津川市にも買い物に行きますが、昼神温泉はリニア長野県駅と岐阜県駅のちょうど中間。バスターミナルを設け、両者をつなぐバス路線と周遊バスやコミュニティバスをつなぐ、観光もさることながら、それだけでないハブ機能を持たせたいと考えています。湯畑を見れば草津に来たと皆さん思うでしょう。温泉中心部の村有地にこうしたランドマーク施設があれば、観光客はもう一度来てくれるのではないでしょうか。駐車場の再整備も必要で、温泉地内の回遊を促すような場所に設置すべきでしょう。

インフラ以外に目を向けると、旅館の半数くらいが阿智の米を使ってくれていますが、こうした域内循環も重要です。コロナ対策として期間限定で村内事業者が阿智牛を扱いやすいように補助するキャンペーンを行いましたが、飯伊地域内の消費拡大も目的でした。

阿智牛もおいしいですが、そばもおいしい。30年前から阿智、平谷、根羽のそばの名店が競ってそばを提供する中馬そば街道をご存じの方も多いでしょう。そして、阿智村といえばやはり星。治部坂にこまどりの湯がありましたが、それを改装してテーマに合わせた星空の楽しみ方ができる「浪合パーク」を作りました。満蒙開拓平和記念館などを組み合わせると良い学習コースで、翌日座禅を組んで帰ることも多いようです。県内、静岡など今年３月だけで多くの修学旅行を受け入れました。とはいえ、意外に地元、飯伊の方で阿智村の星を見たことがない方も多いようです。インタビュアーには適齢者がいないようですが、デートコースとして、また子供がいらっしゃる方はお子様と一緒に、南信州の財産、阿智の星空を見上げてみませんか？

行ってみてのお楽しみ
浪合パーク

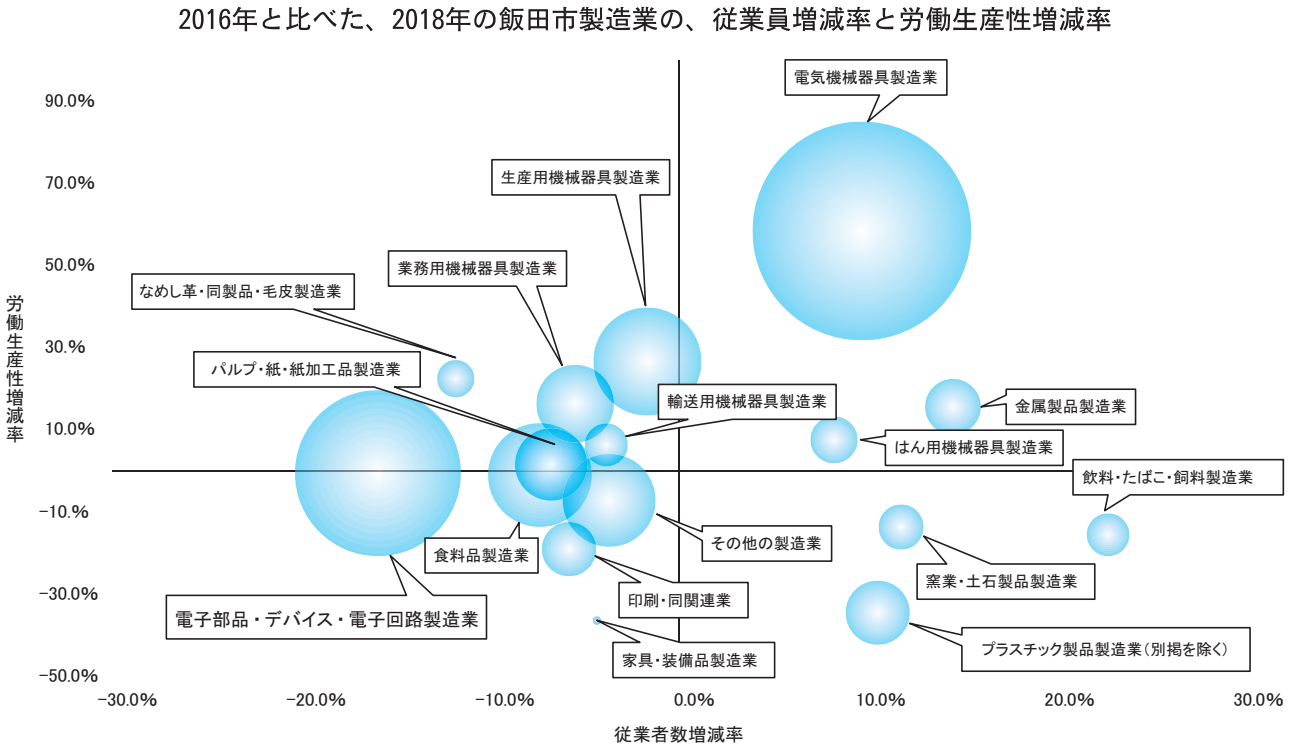
## 飯伊地区全産業景況ＤＩの推移




## 統計調査から

### 【飯田市における製造業産業中分類別従業員の増減と、生産性の向上（2018年　2016年対比）】

2018年の工業統計調査によれば、2016年に比べ、飯田市で最も製造品出荷額等に占めるシェアが大きい電気機械器具製造業では、従業者数が増加し、かつ生産性も上昇していた。一方、電気機械器具製造業に次いで飯田市で製造品出荷額等に占めるシェアが大きい電子部品・デバイス・電子回路製造業では、従業者数が減少し、かつ生産性も僅かに低下していた。




バブルの大きさは、飯田市の製造品出荷額における各中分類のシェアを表す。

（資料：経済産業省工業統計調査）